

導入事例

ASK Corporation CUSTOMER STORIES:
Wayfarers Chapel

導入事例

ウェイフェア・チャペル



Telestream社のWirecastで
結婚式をライブ配信



**ウェイフェア・チャペル(Wayfarers Chapel)の
チャペル映像ディレクターSteveSmith氏は
Wirecastを活用して、教会のシンボルである
「ガラスの教会」で結婚する幸運なカップルに
従来の結婚式にはない新しい体験をもたらしています。**

導入の背景

南カリフォルニア沿岸の太平洋を一望する丘に佇むウェイフェア・チャペルは、100席の落ち着いた礼拝堂で、60年以上にわたり結婚式と日曜日の礼拝を執り行っています。

新教会(Swedenborgian Church)に属するウェイフェア・チャペルの建物は、著名な建築家フランク・ロイド・ライトの息子であるロイド・ライトによって設計され、通称「ガラスの教会」と呼ばれています。

その歴史的な建築と美しいロケーションは、結婚の場として世界中のカップルを魅了しており、年間数百ものカップルが結婚式を挙げています。ウェイフェアは多数のリクエストに応えるべく、1日最大6組、年間300日以上ウェディングサービスを提供しています。

当初の課題

SteveSmith氏はビジネスパートナーと共に、チャペル側

にマルチカメラと遠隔操作による動画ライブ配信ソリューションを提案しました。その際、周辺のシステム構成にWirecastを導入すると決めました。

そして、複数カメラの入力切り替え、タイトル表示、音声、各カメラソースの個別収録、視聴用動画のローカル収録、インターネット配信の全てを可能にするシステムの構築に着手しました。

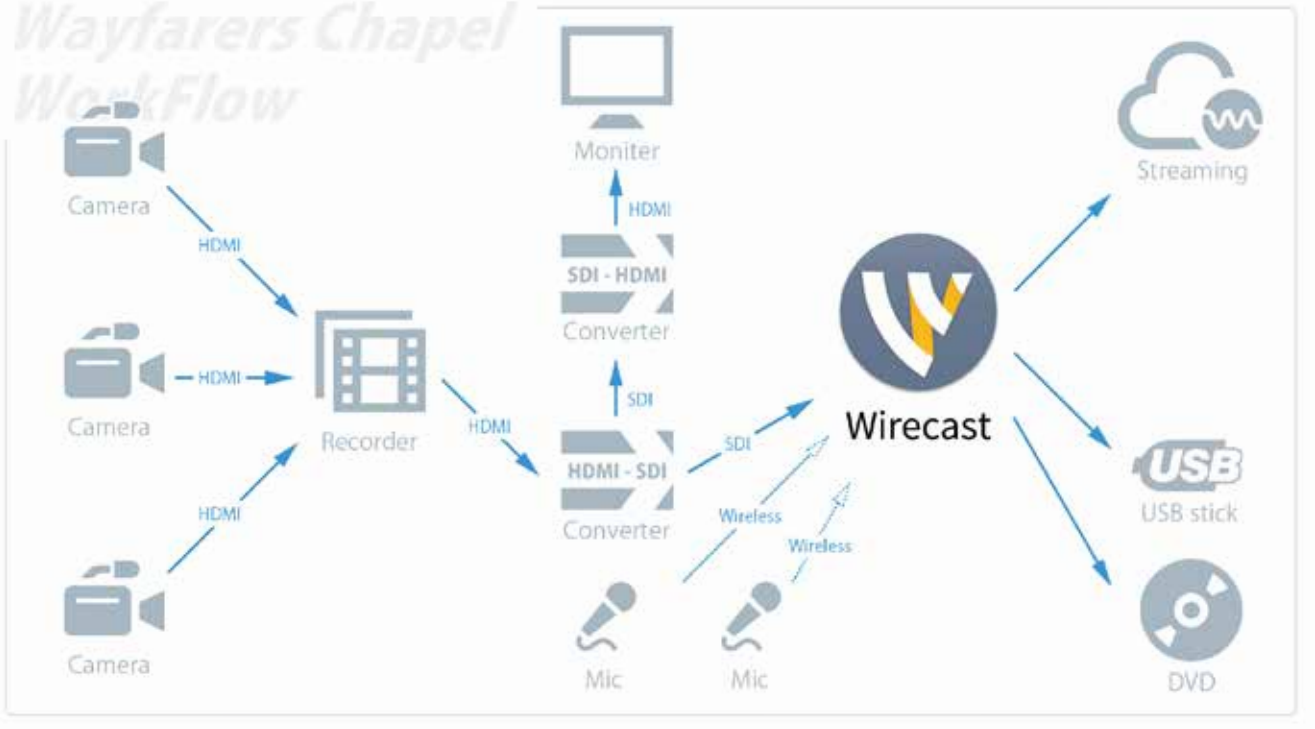
結婚式の数が非常に多いため、完成したビデオを挙式後できるだけ早くカップルに渡せる方法が求められました。また、会場で参列できない人も遠隔地から参加できるようにする必要がありました。

Wirecastはこれらの条件は勿論、それ以上の経験をもたらしました。

ソリューション

Smith氏とウェイフェア・チャペルは、Wirecastのライブ

Wayfarers Chapel WorkFlow



配信とローカル収録の両方の機能を活用し、理想のシステムを実現しました。

システム構成

ウェイフェア・チャペルのシステムでは、HDVカムコーダーを3台使用しています。すべてのカメラはパン/チルト可能な電動雲台に取り付けられており、無線でパン/チルトおよびLANC制御が行えます(カメラの遠隔LANC制御は、開始/停止、録画、マニュアルおよびワンタッチオートフォーカスに限定されています)。

各カメラの映像はHDMIケーブルでデジタルレコーダーに送られ、レコーダーからHDMI/SDIコンバーターを介し、SDIケーブルでWirecastがインストールされたワークステーションコンピュータに入力されます。

新郎と司祭が付ける小型マイクからの音声は、Wirecastが動作するワークステーションに直接送られます。

Wirecastワークステーションには、システムへの映像データの取り込み用に4系統のキャプチャーカードを使用しています。将来を見据え、もう1枚同様のカードを追加できるスペースも備えています。

Smith氏は以下のように述べています。

「私たちは、結婚式や日曜の礼拝をSundayStreams(教会向けの動画配信プラットフォーム)に配信しています。SundayStreamsは、私たちのニーズと予測される使用量に合ったソリューションの開発に、非常に親身に対応してくれました。

配信オプションを選んだカップルは、挙式後2週間はオンデマンドで結婚式の映像を見られます。

カメラのDVテープにHDV信号を記録し、バックアップとアーカイブ用に使用します。デジタルレコーダーにAppleProResファイルでも記録し、ポストプロダクションでの編集やエンコード、Blu-Rayに書き込むため使用します。

同時に、Wirecastでは配信中の式のライブ映像を.mp4ファイルでワークステーション内に記録します。そのファイルをDVDもしくはUSBドライブにドラッグ&ドロップすれば、式の終了後、約40分程でメディアが出来上がるので、カップルが帰るまでにお渡しできます。DVDにはカップルの名前と日付がプリントされており、オプションのUSBドライブにはウェイフェアのロゴが刻印されています。」

導入結果

Smith氏とビジネスパートナーはたったふたりで、参列できない家族や友人への結婚式のライブ配信を実現しました。現在ふたりは、挙式の様子をパーティー会場にライブ配信する可能性について地元の会場に提案しています。

Smith氏は式のライブ放送と並行して、録画した配信映像を使ってDVD用に編集/フォーマットし、プロ品質のウェディングビデオを作成したり、新郎新婦がパーティー会場に到着するまでにインターネットへのアップロードしたりしています。

Smith氏は以下のように述べています。

「元々あったマルチカメラシステムは20世紀の技術で出来ていて、カップルに結婚式の思い出を渡すまでに最大2週間かかっていました。Wirecastを中心とした現在のシステムは、カップルが式場を出るまでに高品質なビデオを含む多くのオプションを提供できます。」

今後の展望

Smith氏は以下のように述べています。

「今後、キャプチャーカードの4系統目の入力として1080pのワイヤレス伝送機能を備えた4台目のカメラが追加されるでしょう。そうすれば、カップルが会場に到着してから後にするまでの、全2時間を記録したパッケージの制作も可能になります。そうなると、3人目のスタッフが必要になるかもしれません。Wirecastの機能を知り、これまでは思いもよらなかった可能性を得られました。将来的に、それらを活用していくつもりです。」

私たちは、ウェイフェア・チャペルのオペレーションディレクターであるJamesMorgan氏と協力して、礼拝堂で

の『SpeakersSeries』の制作にも取り組んでいます。2014年8月にSpeakersSeries最初の講演を行う予定です。Wirecastのタイトルオーバーレイ/キャプチャー/ストリーミング機能と、スピーカーの講演中にPowerPointのスライドや他のメディアを映す機能を利用して、プロの品質でダイナミックなプレゼンテーションのライブ制作を実現したいと考えています。葬儀や洗礼式を撮影する日も近いでしょう。」



ウェイフェア・チャペルのワークステーション

導入製品



Wirecast

Wirecastは、クロスプラットフォーム対応のオールインワン・ライブストリーミング/プロダクションソフトウェアです。複数のサーバとプラットフォームへ同時に配信するためのキャプチャー、ライブプロダクション、ライブストリームのエンコーディングが可能です。Wirecastは生放送のインターネットショーのストリーミングや録画、ニュース速報やスポーツの放送、ライブ・コンサートやゲームのストリーミング、礼拝、企業のミーティング、レクチャーなどの放送をするのに最適です。業務向けのプロダクション機能には、ライブスコアボード、3Dバーチャルセット、クロマキー対応、高度なオーディオ制御などが含まれます。



Telestream®社は、20年以上にわたりデジタルビデオ業界の革新をリードしています。ライブキャプチャやストリーミング、制作、ビデオの品質保証など、メディア処理およびワークフローオーケストレーション関連の製品を開発しています。Telestreamのビデオおよびオーディオテストソリューションは、制作、配信、視聴方法に関わらず、映像をあらゆる視聴者へ確実に提供することを可能にします。Telestreamは、オンプレミス、クラウド、あるいは二つを組み合わせ合わせたソリューションを提供します。Telestreamはカリフォルニア州ネバダシティおよびマサチューセッツ州ウェストウッドに所在しています。株式非公開会社です。

ウェブサイト: www.telestream.net ウェブサイト[日本語]: www.ask-media.jp/telestream.html

本システムに関する問い合わせ先

株式会社 **アスク**

メディア&エンタープライズ
セールスサポート部(リンフェイズ)

☎ 03-4400-6159 ✉ sales@reinphase.com
🌐 www.ask-media.jp

※ 当資料は、現地時間2014年9月にメーカー発表された以下の製品導入事例の抄訳版です。
www.telestream.net/pdfs/customer-case-studies/cas_WayfarersChapel.pdf